

令和8年度 事業計画

一般社団法人いすみ市シルバー人材センター

1 基本方針

シルバー人材センターは、少子高齢化・超高齢化社会の急速な進展や定年延長、高齢者雇用の影響による会員数の減少、物価高騰、さらに、インボイス制度やフリーランス法への対応が求められるなど年々厳しさを増しています。

このような状況の中、当センターは、健康で働く意欲のある高齢者が、今まで培ってきた知識や経験を活かし、生涯現役で活躍し続けられる社会環境を整えていくことが求められています。高齢者が社会参加することは、生きがいつくりや健康維持、医療費の削減や介護予防にも貢献しており、社会保障負担の軽減にもつながると考えられています。

高齢者が年齢に関わりなく働きたいと願い就業率を高めていくこと、また、社会の担い手として活躍してもらうことが望まれています。

当センターでは、令和8年度における目標と取り組むべき具体的事業の方向性を定め、共に働き、共に助け合っていくことを目指す「自主・自立、共働・共助」の共通理念のもと、高齢者の受け皿としての機能を十分果たし、「社会の支え手」として実践できるよう、会員・役職員が一丸となって事業の推進に取り組んでまいります。

2 事業計画

(1) 会員の確保並びに就業機会の拡大及び組織的な提供

- 市広報紙や当センターホームページに会員募集の記事を掲載するとともに、公共施設に会員募集パンフレットを設置することや、既存の会員の勧誘活動を通じて人材を紹介していただくなど、新入会員の確保に努めます。
- 会員の希望に応じて、臨時的且つ短絡的な就業、その他の軽易な業務の就業機会を確保し、組織的に提供します。

(2) 安全就業の徹底並びに強化

- 就業の基本となる、安全な就業を心がけるよう会員の安全就業意識を徹底し、就業中の怪我や就業途上における交通事故防止を図ります。
- 傷害事故や健康被害を未然に防げるよう安全講習会等を実施し、安全確保の強化に努めます。

- 安全パトロールを実施し、作業の安全点検や確認について意見交換を行い、安全への認識並びに知識を高めます。

(3) 知識及び技能向上を目指した講習会等の実施

- 会員の知識及び技能、技術の向上と継承を図るため、実践的で効果のある技能講習会等を実施するとともに職種別の後継者育成に努めます。

(4) 資質向上に向けた調査研究、研修会等の企画並びに実施

- 会員主体の講習会を行うなど、会員同士で作業状況を確認し、自主的運営を一層推進するとともに、各種関係団体主催の会議や研修会、講習会等に積極的に参加し資質の向上を図ります。

(5) 組織体制の強化と運営

- 新規就業機会の開拓を積極的に行い、受注件数の増加に的確に対応するため、所内の報告、連絡、相談を充実させ、事務所体制の強化を図り、効率的な業務運営、適正な事業管理に努めます。
- 会員、役員、事務局との緊密な連携のもと、組織基盤と事業活動の一層の充実を図り、適正な法人運営にあたります。
- 就業現場においては各作業班の班長のもと、適正且つ安全な就業、法令順守を遂行し事故防止に努めます。